研究授業③

＜単元名＞ 総合的な学習の時間

「黒門卒業プロジェクト～上野の町を紹介しよう～」

＜単元の目標＞

黒門小を取り巻く地域の歴史や伝統とその継承に向けた取組について調べることを通して、上野の町（人、もの、こと）について理解するとともに、そのよさを守ったり発展させたりしようと活動している人々の取り組みや思いに気付き、上野の町を紹介するために自分たちにできることを考え、学んだことを自己と結び付けて、自分の成長を自覚したり自己の生き方を考えたりすることができるようにする。

＜学習の様子＞

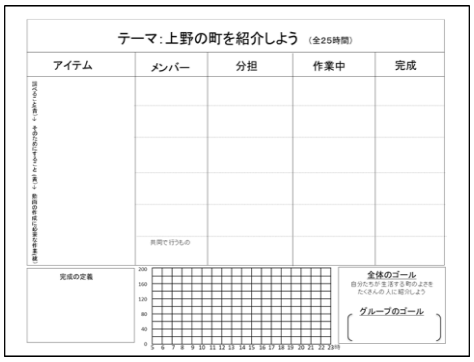
友達と情報を共有しながら、上野の町のよさについて調べる計画や動画づくりの計画をした。

学級全体で、eduScrum ボードの活用法（何をどのように付箋に書くのか）を確認した。グループに分かれ、全体での学習を基に調べることを付箋に書き出し、内容を検討した。

＜成果と課題＞

○上野の町のよさを世界中の人に伝える手段を話し合い、動画配信をすることになった。明確で魅力的なゴールにより児童の興味・関心を高め、主体的に取り組むことができるようにした。

○学習の見通しをもたせるために、eduScrum ボードを活用し、ゴールまでの活動を自分たちで決めることができた。今後、児童は次にすることが分かり、単元全体の活動が見え、見通しをもって学習を進めることができると考える。



●ゴールまでに必要な活動を考えられていない児童もいる。児童自ら進める時間だけでなく、教師との相談を取り入れ、修正していきたい。